



子ども科学館講師により、レーザー光線で本物の星々を特定して説明いただいた。
雲間から次々と星々が現れ歓声があがる。北斗七星や北極星、天の川の「夏の大三角」
(織姫星、彦星など)も解説された。

〔メモ〕

【参加者総数】 47名

| | |
|-------------|-----|
| 講師 (子ども科学館) | 2名 |
| 一般参加者 | 31名 |
| VC職員 | 3名 |
| 環境省 | 1名 |
| 休暇村 | 1名 |
| パークボランティア | 9名 |

【概況】 (文責:阿部)

- ・「親子の自然体験」として企画された星空観察会。親子11家族31名参加。
 - ・夜の森散策は初めての家族も多く、良い体験になったとの感想あり。
 - ・幸運にもヒメホタルも出ていて、観察できた。
 - ・星や星座について子供たちの関心や知識の高さに驚かされた。
 - ・この夜は曇天だったが、次第に雲間に星々が現れ、子供たちばかりではなく、親たちも満足の様子であった。
- (今回の支援出動PV) 9名 (敬称略)
家子、浪岡、福山、佐々木 (和)
佐々木 (義)、三浦、大友、畠山 阿部

2019年7月20日(土) 19:00~21:00
場所: 網張VCセンター(環境省) 環境省 環境教育推進課 網張VCセンター
協力: 環境省 環境教育推進課 網張VCセンター 網張VCボランティア

夜の森を楽しもう!

夏には虫鳴きや蝉の声、緑の音、涼しい風が心地よく感じられます。夜は静かになり、自然の音や虫の音、星の光が目に映ります。親子で星空を観察し、自然の音や虫の音、星の光を堪能してください。

ポイントメモ

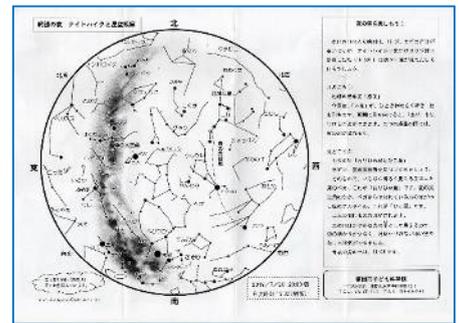
- ◎森の中でどんな音が聞こえるかな?
- ◎夜の森ではどんな生きものがあつちるかな?
- ◎音を聴くことで、いろいろな生き物の名前がわかるかな?
- ◎その音

夜の生き物

夜の森には様々な生き物が暮らしています。その中には、夜にしか活動しない生き物もたくさんいます。例えば、カエルや蛙、トビやコウモリ、そしてヒメホタルなどです。夜の森を散策する際には、これらの生き物を探してみませんか?

「光害」

夜の森には、光害が大きな問題となっています。光害とは、人工的な光が自然環境に与える影響のことです。光害があると、夜の生き物の生活リズムが乱れ、繁殖率が低下するなどの被害があります。夜の森を散策する際には、懐電の光を適切に使い、光害を減らすようにしましょう。



盛岡市子ども科学館提供資料



VC製作の配布資料

まずは、館内で予習。子ども科学館高橋智香子さんからわかり易く解説いただく。



フィールドに出る前に参加者全員で・・・



開会セレモニー



講師の盛岡市子ども科学館浪岡氏と高橋さん



ブルーシートに寝転んでお空を眺める



移動式プラネタリウムでの解説も



子供たちも興味津々



移動式プラネタリウム収納作業



閉会セレモニー、各家族から感想を伺う



終了後のスタッフミーティング



講師の浪岡氏と高橋さん（子ども科学館）